

授業科目名 <英訳>	中国語学中国文学(特殊講義) Chinese Language and Literature (Special Lectures)			担当者氏名	人文科学研究所 准教授 池田 巧				
配当学年	3回生以上	単位数	2	開講期	後期	曜時限	木1	授業形態	特殊講義
題目	「語」の歴史と伝播の諸相								
【授業の概要・目的】									
<p>中国語の語の特質を観察し、その用法と機能を分析しつつ、歴史的な由来と変遷、周辺諸語への伝播の諸相について探究する。言語と言語の関係を考えるときに、語彙における借用語と固有語との区別は基本的かつ重要な問題である。日本語では外来語と呼んで区別するカタカナ語は、欧米の言語からのわかりやすい借用語であるが、われわれが固有語と思い込んでいる語のなかにも古代の漢語からの借用語に由来する語が潜んでいて、容易に区別がつかない場合も少なくない。漢語由来の語源を考えるには、漢語の音韻史や周辺諸語との交流の歴史についての基礎知識が不可欠である。本講義では、語源の探究と判定の根拠となる言語史研究の成果を学び、これまでに何がどこまで明らかにされて来たのかについて理解を深める。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>テーマは順不同、ひとつのトピックについて2～3回の授業を予定しているが、内容によっては回数が増減が生じる可能性がある。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業の方針と計画について 2. 同源語とは何か 3. 上古音概要 4. 上古音研究の現在 5. 周辺諸語に伝えられた古漢語 6. 漢語由来の和語（古代編） 7. 古漢語に入った周辺諸語 									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
平常点：授業への取り組みと小レポート									
【教科書】									
使用しない									
【参考書等】									
（参考書） 授業中に紹介する									
（その他（授業外学習の指示・オフィスアワー等））									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									